

## メガトンからメガワット

### メガトンからメガワット めがとんからめがわっと

1993年に米国、ロシア両政府間で取り交わされた合意に基づき、ロシアの余剰核弾頭から回収した兵器級の高濃縮ウラン（HEU）を低濃縮ウラン（LEU）に希釈・加工して原子力発電の核燃料として利用するプロジェクトをいう。この計画は2013年までに核弾頭20,000基を解体し、回収したHEU500トンを核燃料に加工する予定である。1994年に米国のUSEC社がロシアのテクスナブエクスポート社（TENEX）よりLEUを商業ベースで購入する契約が取り交わされ、USEC社はLEUを再調整して核燃料加工メーカーに売却、原子力発電所向けに提供している。2012年4月までに、核弾頭約17,700基が解体され、約440トンのHEUから約12,700トンのLEUにリサイクルされた。

---

<登録年月>

2012年03月

---

---